

年頭挨拶

さんえすクラブ副会長 (株)ニッコー 山崎 貞雄

新年あけましておめでとうございます。

さんえすクラブの皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、一企業、一団体の努力だけでは改善しない厳しい社会、経済環境でありましたことは、ご案内のとおりであります。そのような中であって、新しいさんえすクラブを目指し皆様のお知恵とご協力をいただき活動してまいりました。改善、工夫しながらの一年でありました。苦しい時こそチャレンジも必要であり、その中から、新しい芽生えも出てまいります。今年も引き続き、さんえすクラブの皆様、に喜んでいただき、社会をよくして行くため、さらに組合員さんとの交流を強化し、一致協力し、危機感を持って、諸活動に取り組んで参ります。ご協力をよろしくお願いします。

今年が皆様にとって明るい年になりますことを祈りつつ新年のご挨拶といたします。ありがとうございます。

一月吉日

第24回さんえすクラブ定期総会を開催しました

常任監査役 (株)カジノヤ 田島 敏夫

平成22年9月28日(火)第24回さんえすクラブ定期総会が、生活クラブオルタ館にて開催されました。皆様大変お忙しい中ではありますが、会員27社中、出席16社・委任7社の計23社にて総会を行うことが出来ました。開会に当たっては、例年今井会長の挨拶で始まりますが、会長は夏より体調を崩されていて、今総会は山崎副会長の挨拶で始まりました。そして、ご来賓を代表して生活クラブ副理事長一政様と福祉クラブ伊平様よりご祝辞を頂き、議事審議へと進みました。

第一号議案「09年度事業活動報告」は中村事務局長より、2回の定期協議会と13回の交流会がもたれて有意義であった旨の報告がなされました。次に2部会の活動報告が各部会のリーダーよりなされました。交流企画部会は川口氏により、「4生協との交流会報告と5月実施の共同購入政策委員会との意見交換会」の報告がなされ、次年度課題として交流会の回数アップに向けて「気軽に開催、参加できる交流会」を目指すとの報告がなされました。続いて情報部会の山田氏より会報誌「生き活きさんえす」2回の発行と、交流企画部会要請の「さんえすチラシ」作成の報告、次年度課題として会報誌以外の情報発信の検討を行うとの報告がなされ、第一号議案は承認されました。

第二号議案「09年度会計報告」は山崎副会長よりなされました。一部にミスプリが有りご指摘を頂きましたが、その場にて訂正をして監査報告と共に承認されました。

第三号議案「10年度事業計画案」は中村事務局長により、基本方針・活動方針として、生活クラブとの連携強化を進める、福祉クラブと交流会を開催して連携を深める、さんえすまつりと研修会を開催する、等の提案がなされました。続いて交流企画部会からは、交流会の回数アップに向けての計画と、意見交換会の開催、部会員への参加呼びかけ実施等が提案されました。そして情報部会からは、交流企画部会との活動情報の共有と、その情報を出来る限り早く会の内外へ発信する為に、後の頁でも報告されますが、会報誌以外の情報発信を検討すること等が提案され、承認されました。

第四号議案では「さんえすクラブ規約改定」が行われました。さんえす年会費を2万円から3万円に改定する内容です。近年、厳しい経済状況が続いておりますが、会員間の連携強化及び活動強化の為、皆様のご



理解を得られ承認されました。

第五号議案「10年度予算」は、山崎副会長より新年度会費を含む予算案が提案され、正式予算として承認されました。

今総会は、24年振りの年会費の改定も議案に盛り込まれました。さんえすの皆様も非常に厳しい状況であるかと思われます。しかしながら、今回の総会においては色々ご確認を頂き、すべての議案が承認され、無事閉会となりましたことを報告いたします。



* 3月以降の日程は未定です。仮で入れてあります。

2010年度 さんえすクラブ活動計画 (案)

	内 容
10年度 1月	生活クラブ新年会、福祉クラブ新年会、交流会 (かわさき生活クラブ)、生き活きさんえす新年号発行
2月	生活クラブとの定期協議会、さんえすクラブ研修会
3月	
4月	さんえすクラブホームページ開設
5月	地域生協総代会
6月	生活クラブ総代会、福祉クラブ総代会、福祉まつり参加
7月	生活クラブとの定期協議会、生活クラブ40・30キャンペーン参加、生き活きさんえす夏季号発行
8月	
11年度 9月	さんえすクラブ定期総会、さんえすまつり

10年度秋生活クラブ共同購入政策委員との意見交換会を行いました

2010年11月10日、生活クラブオルタ館において、生活クラブから11名 (副理事長、事業部長と5地域生協の共同購入政策委員会の方々)、さんえすクラブから4名 (副会長、事務局長と2部会リーダー) が参加して、「さんえす交流会」をテーマに意見交換会が行われました。

まずは、生活クラブより今年度交流会の報告がされ、さんえすクラブからはさんえすクラブの歴史と今後の活動方針を発表しました。次に班・戸配チームとデポーチームにそれぞれの担当理事とさんえすクラブが2つに分かれて分散会が行なわれました。

<班・戸配チームより>

- 1) 最近の交流会では、複数生産者を絡めて行なうことが多いので、15分とか30分など短時間でしてもらいたい。
- 2) 食品生産者以外も呼びたい。
- 3) (特に生活用品生産者) いつ取組があるか分からないので、次回取組みの日程や前に制作したチラシを用意してもらいたい。
- 4) 組合員からだけでなく生産者からのフィードバックも欲しい。

<デポーチームより>

- 1) 気軽に身近に、デポーフロアに人を集めることができる短時間でポイントを絞った企画をしたい。
- 2) 交流会終了後にリーダー層ともしっかり交流したい。
- 3) 消費委員会の中で、交流企画提案(プレゼンテーション)をして欲しい。

<全体より>

班・戸配、デポーのリーダー層に向けて、さんえすクラブ全生産者が一堂に集い、交流企画提案をしてはどうだろうか。今回は「組合員拡大」というところに交流会目的を絞って話し合われましたので、より具体的に未加入者などの参加者を増やすためにはどうしたら良いのかということが中心になったので、複数生産者開催やポイントを絞って短時間開催との声が多く聞かれました。また、かねてより開催を考えていた「さんえすまつり」もまずは、全体からの要望があったように全会員による、「大プレゼン大会」のような提案もいただきましたので、これらの意見・要望を今後どのような形で進めていくかは、まずは交流企画部会で話し合い、そして会員の皆さまにお伝えしたいと考えております。これからも、会員皆さまと交流企画を作っていきたいと思っておりますし、会員1人1人が主になって運営している団体ですので、いろいろな意見・要望を期待しております。

交流企画部会リーダー (有)カワグチ企画 川口 圭



さんえすクラブ情報部会

新たな可能性が広がる さんえすクラブの独自Webサイトを創設します

平成20年に情報部会が発足して以来、私たちの活動は、会報誌「生き生きさんえす」の発行が主なものでした。

会報誌の発行については、皆様からご評価を頂いております。しかし、その内容は会員間の情報共有に主眼を置いたものであり、年2回の発行ということもあって、会の内外へ「旬な情報を発信する」という事は出来ていませんでした。

この度、活動のための予算が充足されたこともあり、私たちが予てから課題としておりました、「会報誌以外の情報発信」のひとつをようやく実現出来ることになりました。

それは、さんえすクラブの独自Webサイトの創設です。このホームページにより、会の認知度を高め、会員及び生活クラブ・福祉クラブの活動に有意義な情報を、鮮度の落ちないうちに会の内外へ発信することが可能となります。

現在、4月1日アップに向けて、情報部会が中心となり制作進行しております。



■さんえすチラシを利用して下さい

09年度に情報部会で作成しました「さんえすチラシ」。さんえすクラブ交流会で来場者に配布して、さんえすクラブのアピールをする際に利用して頂く事となっています。チラシは、交流会開催時に主催者側が用意して下さる事になっていますが、交流会に参加される会員の方は、事前にご確認をお願い致します。

尚、チラシの版下データは生活クラブ事務局にも保管して頂いております。
お問い合わせは、生活クラブ事業部 希代様まで



さんえすクラブ会員紹介

株式会社 佐藤印刷所

所在地：神奈川県横浜市西区戸部町1-13

事業内容：一般印刷(チラシ、議案書、封筒等)、電算用印刷(OCR等)、情報サービス(デザイン版下作成、ホームページ、携帯サイト、販促等)

主な取引先：生活クラブ生協、福祉クラブ生協、一般企業、官公庁他



大正12年、横浜の地で創業した私共は、印刷という手段を使って皆様の情報発信のお手伝いをして参りました。社会の発展に伴い、インターネットや携帯電話、電子書籍等々、情報を伝える手段は日々進化を続けています。私共は、長年の実績で培われた経験・技術・信頼を基盤に、いち早く最新の機器や技術を吸収し、紙の印刷にとどまらず様々なメディアを駆使し、「どのような形で情報を伝えればその価値をより高められるか」を考え、最も適した品質・納期・価格により皆様の思いの実現を支援させて頂いております。その中



で、情報の受信者にやさしいユニバーサルデザイン等のご提案と、廃棄物や消費エネルギーの削減等、環境保全へ配慮した企業活動の推進に努めております。

担当者コメント

私たちは、消費材を供給する生産者では有りません。それでも、皆さんの力になり、同時に私たちも元気になれる様に、生活クラブ・福祉クラブのサポーターとして、悩みながらも楽しみつつ活動に参加しています。

役員会報告

さんえす事務局長 中村 秀一郎
(株)浜 食

第24回定期総会において承認された活動計画を、下記の役員及び事務局体制をもって 遂行します。

■役員

会 長 今井義人 株式会社豆彦 副 会 長 山崎貞雄 株式会社ニッコー
事務局長 中村秀一郎 株式会社浜食
常任幹事 佐藤丙午 有限会社ライフ・アート 常任監査役 田島敏夫 株式会社カジノヤ

■事務局構成員

情報部会リーダー 山田恵介 株式会社佐藤印刷所 交流企画部会リーダー 川口 圭 有限会社カワグチ企画
事務局員 小林利明 共生食品株式会社、入間川裕也 株式会社エコ・グリーン

情報部会報告

情報部会 塩田由衣子
(株)しむら

新年明けましておめでとうございます。今年4月『さんえすクラブ』の独自ホームページが、いよいよ立ち上がります。それぞれの生産者の特徴や様子をいつでも簡単に知ることができ、消費材に愛着を持ってもらえるページにしたいと思っています。さらに、このホームページが、さんえすをより『生き活き』させるきっかけになるよう情報部会一同、知恵を出し合っています。皆様お楽しみに！

交流企画部会報告

交流企画部会 川口 圭
(有)カワグチ企画

2011年度は企画が目白押し♪『生活クラブ40.30』『さんえすまつり』など、大きな企画がたくさんあります。これらの実現に向けての打ち合わせや準備等は皆さんの協力なしでは成功させることはできません。会員1人1人からなる団体ですし、自らの意思で入っているのですから、誰のためでもない、【自分のための活動】です。歩き出してみると新しい世界が見えてきますよ！僕もそうでした。

●コモンズさんえすキャンペーン

今年度のコモンズさんえすキャンペーンは10月の2週間にわたり実施しました。11生産者35品目の参加でキャンペーンを実施しキャンペーン品目の供給実績は前年度に対し、数量で122%、金額で128%と高い伸長となりました。キャンペーンを通して会員消費材の利用推進とともに組合員のさんえすクラブ認知度の広がりについて一定つながったものと思われま。新規品目の利用が伸びず、次年度に向けては利用伸長に向けた企画提案の工夫と、さらに組合員との相互連携を強めていくことが必要です。



●デポーさんえすウィーク

デポーは10月25日～30日の5日間全デポーで開催しました。今年度は各デポーの消費委員会とも連携しながらウィークを実施し、11デポーでウィーク中に生産者交流会を実施しました。生産者と組合員がお互いを知り、連携を強めていくいい機会となりました。

8デポーでウィーク実施日の来所、供給額が前年を上回る成果につながりました。

事務局報告

2011年は生活クラブ神奈川創立40周年、デポー建設30周年という節目の年となります。11年はこれまで進めてきた運動と事業の成果を振り返りつつ、さらなる発展につなげていけるような記念事業を実施する計画です。さんえすクラブ会員生産者の皆さまにもご協力いただく機会が多々だと思います。節目の年を共に祝いしながら、次のステージへ向けて共に推進していければと考えますので、是非ともよろしく願いいたします。

生活クラブ生協事業部 希代 監

◇ 2010年11月末現在 ◇

1. 生活クラブ組合員人数報告 (11月末)

班・戸配	48,851人
デポー	20,085人
計	68,936人
4～11月拡大数	88人

2. 生活クラブ供給報告 (4～11月累計)

班・戸配	101億4,098万円(前年比 93.9%)
デポー	28億1,949万円(前年比 95.6%)
計	129億6,047万円(前年比 94.3%)
一人当たり利用金額	
班・戸配	25,935円

デポー 17,620円

3. 福祉クラブ報告

組合員人数	15,405人 (11月末)
供給高 (4～11月累計)	15億7,237万円
	(前年比 96.2%)
一人当たり利用金額	12,759円